

# 要 覧

## Nagano prefecture Forestry Research Center



### 長野県林業総合センター

〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘5739番地

TEL:0263-52-0600(代) FAX:0263-51-1311

URL <http://www.pref.nagano.lg.jp/ringyosogo/>

E-mail [ringyosogo@pref.nagano.lg.jp](mailto:ringyosogo@pref.nagano.lg.jp)

# はじめに

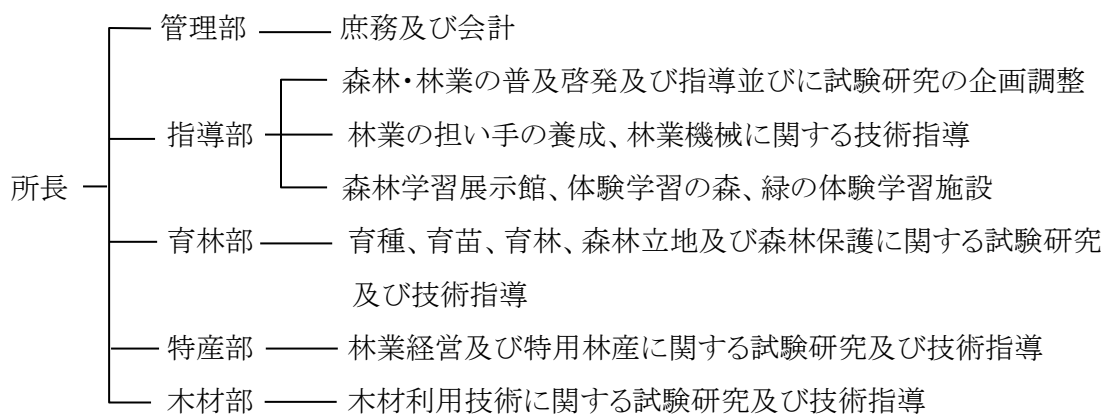
長野県林業総合センターは、本県の森林・林業の試験研究及び林業の担い手養成機関として昭和36年に林業指導所として始まり、昭和63年には林業総合センターに改組され今日に至っております。この間、健全な森林整備の推進、特産林産物による経営改善、木材利用の促進など、森林・林業に関わる技術的課題の解明と解決を図ってまいりました。

こうした成果もあって本県の森林資源は充実し、森林を育てる時代から本格的に利用する時代へと変化してきました。さらに、今日では森林の公益的機能に対する期待や、世界的な気候変動への対応など、森林・林業に対する期待や果たすべき役割が一層大きくなっています。このような時代に対応し、「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の実現に向けて、森林・林業に関する県民の要望に沿った技術開発や調査研究、企業からの受託研究などを通じて、地域の産業振興や山村地域の活性化に努めてまいります。

## 沿革

- 昭和36年4月 長野県林業指導所 発足（塩尻市宗賀桔梗ヶ原の県営苗圃内）  
庶務部、教育指導部、業務部、育種部、木材部及び付属目立技術者養成所で組織
- 昭和40年3月 高遠町に付属林業機械化指導所を設置
- 昭和41年3月 付属目立技術者養成所を廃止
- 昭和49年4月 付属林業機械化指導所を廃止
- 昭和63年3月 新施設建設に伴い、現在地に移転
- 昭和63年4月 長野県林業総合センターと改称  
管理部、指導部、育林部、特産部及び木材部を設置  
森林学習展示館及び緑の体験学習施設を併設
- 平成11年8月 「体験学習の森」 オープン

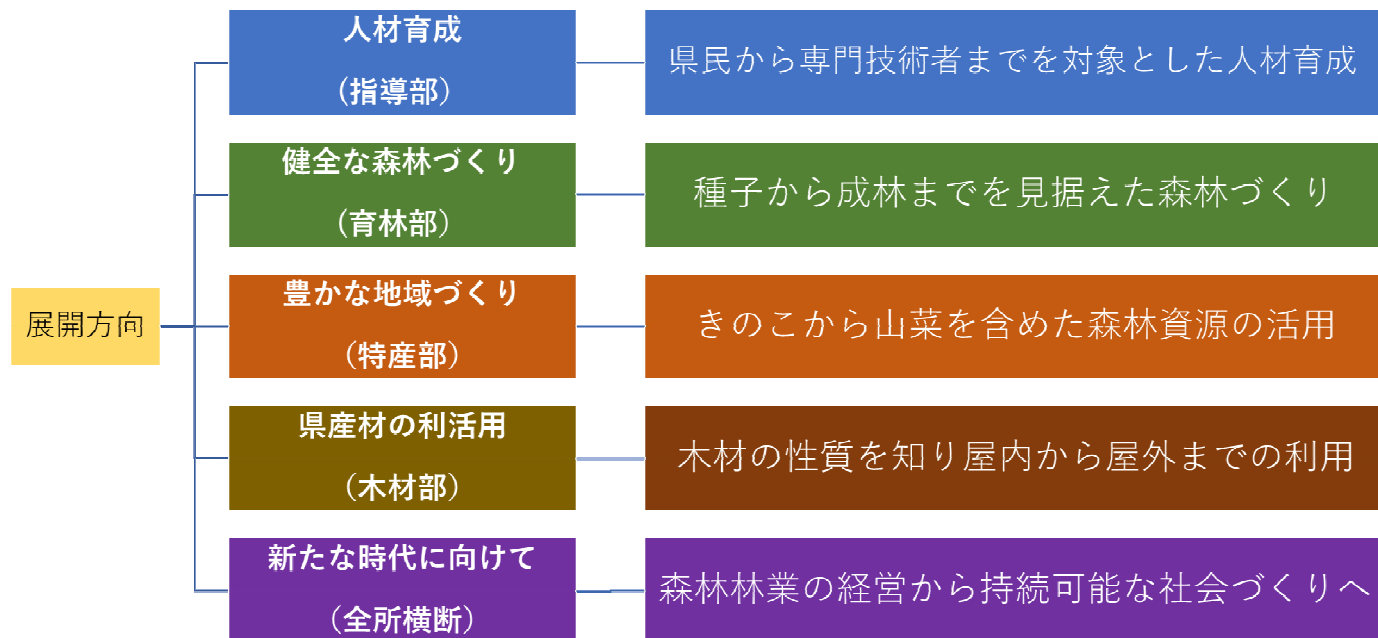
## 組織及び業務内容



# 試験研究及び技術指導の展開方向

現場のニーズに応える技術開発や人材育成で、本県の森林・林業の持続的発展に寄与します。

基本目標：森林を活かし健全な姿で次の時代に引き継ぐために



## 新たな時代の森林・林業を切り拓く

## 全所横断で取組む

当センターの試験研究や技術指導は各部の専門性を活かすもの以外に、関係機関と連携しながら全所が横断的に取り組む課題もあります。

### 新たな森林資源の有効活用

森林・林業の新たな経営資源の開拓や、空間利用の拡大を行うことで、収入増や地域活性化につなげます。



森林教育の実践

### 技術支援・依頼試験・技術協力

地域の森林・林業木材産業等との積極的な連携をすすめています。



壁せん断試験の様子

### 気候変動対策への対応

ゼロカーボン施策を推進します



気候変動に適した種子採取時期の検討

### Training and Guidance Div.

技術指導機関として技術の普及指導に努めています。

森林・林業の担い手を育成するために技術指導を行っています。  
研究成果を現地で活用できるよう、技術の普及指導に努めています。  
安全で効率的な林業の実現に向けた技術開発を進めています。

#### 県民に向けた森林・林業の普及啓発

体験学習の森及び森林学習展示館を利用して、児童生徒をはじめ広く県民の皆様へ森林環境教育や森林・林業に関する知識、技術の普及啓発を行っています。



森林教室(森での遊び)

#### 林業技術者育成

地域の中堅的人材となる林業士(2年間の研修を終了し認定審査に合格した者)の養成研修及び林業機械の担い手養成のために伐木造材技能者、林業架線作業主任者等の養成研修を行っています。



林業技術者養成講習(伐木造材)



森林林業セミナー(地域活動視察)



林業士入門講座

#### 安全で効率的な林業の実現

県内の立地環境に適した安全で効率的な作業を行うための技術開発を行うとともに、安全意識の向上に向けた取組を強化しています。



伐採練習

# 健全な森林づくり

育林部

Silviculture Div.

健全な森林を造成・維持するための管理技術、病虫害・気象害などから森林を守る技術の開発、森林の持つ公益的機能の評価検証にかかわる研究を行っています。



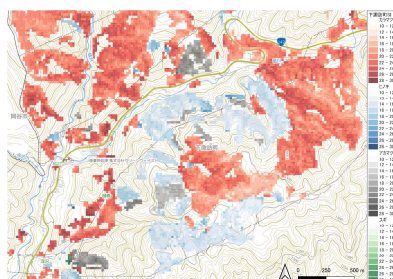
カラマツコンテナ苗生産技術の開発

## 優良な苗木の生産

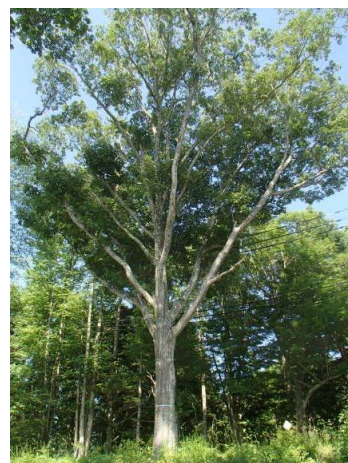
カラマツ等の優良苗木の生産技術開発を行っています。

## 多様な森林の育成管理技術の開発

人工林の低コスト更新技術や林業適地判定技術の開発を行っています。



左: バケツ地拵えによる地拵えの効率化と競合植生の抑制  
右: 航空レーザ計測データを活用した地位指数マップの作成



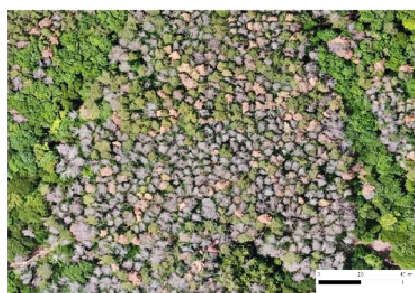
広葉樹用材生産技術の開発

## 森林被害の低減

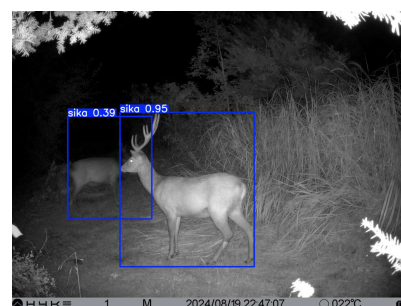
外来生物による病虫害対策や県内全域に広がるニホンジカなどの獣害防除対策の研究を行っています。



近年侵入した  
ツヤハダゴマダラカミキリ



UAV によるマツ  
材線虫病被害解析



センサーカメラ画像の AI 解析

## 公益的機能の評価検証

山地災害防止や森林再生など森林の持つ公益的機能の高度発揮につながる技術指導や研究開発を行っています。



採石跡地の緑化指導

# 豊かな地域づくり

# 特産部

## Forest Products Management Div.

山から産出される木材以外の恵み、具体的には「きのこ・山菜・精油など」を対象に、豊かな地域づくりを目指す研究を行っています。

### 菌根性きのこ増殖技術の開発

マツタケ、ホンシメジ、イグチ類の林地における環境改善施業方法、人工接種技術の開発を行っています。



香りマツタケ(左)と味シメジのホンシメジ(右)



マツタケ山での環境改善施業

### 地域の再生に寄与する腐生性きのこ栽培技術の開発

各品目、品種に適合する培養技術と発生管理技術の向上を目指します。



ワリバシ種菌を用いて発生したクリタケ

「きのこの簡易接種法」

特許第 584021 号



ナメコ  
(長林総 N1 号)



菌床シイタケ



ヌメリスギタケ  
(長林総 NU1 号)



ヤマブシタケ  
(長林総 Y1 号)



ギョウジャニンニク



コシアブラ

### 里山等の幅広い地域資源の活用

特用樹、山菜、薬用植物、精油等の栽培生産技術と用途開発を行っています。



当所で開発、普及を進める  
ドラム缶式精油採取装置

### Wood Technology Div.

木材の利用促進を図るため、木材の材質・諸特性の解明のための各種試験、加工・利用技術の開発を行っています。

#### 安全安心な 木質建築部材の開発

大径材の材質特性を活かした無垢構造材の製材・乾燥技術の開発とその性能評価、及び、高剛性、高強度部材の開発とその性能評価を行っています。



信州カラマツ大径材



県産無垢梁桁材



県産材乾燥試験



実大材曲げ試験

#### 暮らしの中で活かす 県産広葉樹製品の開発

未利用の広葉樹資源の有効活用に向けて利用方法の開発を進めています。



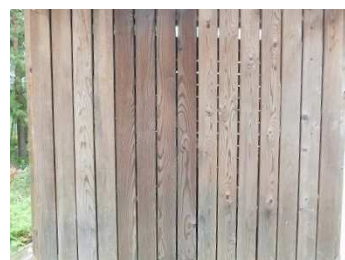
広葉樹材ビニールハウス乾燥



県産広葉樹製品

#### 新たな技術を活用した 高品質木材開発

寸法安定性の高い屋内部材や耐久性の高い屋外部材の開発を進めています。



熱処理木材



木製遮音壁



カラマツを使用した  
高校体育館の壁板



高温セット乾燥法の開発



カラマツを使用した木造建築物



接着重ね梁の開発

# 施設案内

位置 (本館棟)  
 北緯 36° 8' 27"  
 東経 138° 0' 0"  
 標高 845m  
 敷地面積 427,858.13㎡  
 建物延面積 28棟 5,803.19㎡

- 1 緑の体験学習施設
- 2 森林学習展示館
- 3 本館棟
- 4 研修宿泊棟
- 5 指導部研修施設
- 6 木材部研究施設
- 7 育林部研究施設
- 8 特産部研究施設
- 9 体験学習の森
- 10 炭窯
- 11 ビオトープ
- 12 あずまや
- 13 駐車場



# 交通案内

塩尻駅下車  
 タクシー…………約20分  
 広丘駅下車  
 タクシー…………約10分  
 村井駅下車  
 タクシー…………約15分

